

令和4年度 静岡市立大河内小中学校グランドデザイン

<子どもの実態>

<静岡市の施策>

第2期静岡市教育振興基本計画
たくましく しなやかな子どもたち
第3次静岡市総合計画
「世界に輝く静岡」の実現

学校教育目標

自ら判断し 行動できる子ども

- ◎お互いの良さを認め合いながら、思いやりをもって活動する
- ◎興味を持って地域について学び、進んで地域の人とかかわる
- 自分の考えをわかりやすく伝えたり自分事として話を聞いたりする
- 自分の健康や安全について知識を習得し実践する

重点目標

かかわろう 創り出そう

重点目標実現のための方策（3つの窓）

生活の窓

目指す子どもの姿

自分から気持ちの良い
あいさつができる子

子どもたちの心の育成

- ・人とかかわる基本的なスキルである「あいさつ」ができるようにする
- ・相手のことを考えた言葉遣い

大河内を誇りにしながら
生きる子を育てるキャリア教育

- ・地元で生きる方の思いを聞き取る「生き方講座」・9年間で積み上げるキャリアパスポート

健康安全に関する知識の
習得と実践

- ・保健指導、薬学講座、学校保健委員会食に関する指導、防災学習等の実施
- ・基本的な生活習慣の徹底



情報の発信・共有

- ・学校便り、HP、メール配信 等
- ・学校公開 ・学校評議員会
- ・PTA 運営委員会 ・学校後援会
- ・健全育成会 ・放課後子ども教室

学びの窓

目指す子どもの姿

自分の考えをもち、そのうえで
他の考えを認め、自分の考えを
よりよくしようと追求する
子ども

かかわり深まる授業作りと
校内研修

- ・目標実現に向けた単元構想、授業展開
- ・交流学习、リモート授業を通してかかわりのある授業を仕組む
- ・計画的な校内研修

地域を材にした
総合的な学習の時間

- ・大河内を知り、大河内を愛し、大河内に貢献する子どもを育てる
- ・地域との連携を大切に

子どもの世界を広げる
読書活動、ICT 活用推進

- ・学校図書館、巡回学校司書の積極的な活用
- ・「読書旬間」「朝読書」の実施
- ・端末を活用した授業



地域や保護者とともに作り上げる学校

- ・地域の方に様々な学習や行事に参加していただく（地域を題材とした「総合的な学習の時間」、生き方講座、学区運動会、文化発表会、文化でふれあう会 等）
- ・地域の行事にも積極的に参加する（夢フェスタ、防災訓練、茶畑マルシェ、有東木の神楽 等）
- ・行事での協働（資源回収、地域実践活動 等）

協力の窓

目指す子どもの姿

自己肯定感・自己有用感を
高めることができる子ども

自治的な風土作り

- ・まふじっ子語る会、生徒会での真摯な話し合いにより、協力的・自治的な風土を作り、合意形成していく
- ・体験を重ねる

自分の意見を表現する
場の設定

- ・自由発言の場の積極的な設定
- ・交流学习を活用し、大勢の中で自分の考えを表現する機会をもつ

子どもの心を育て
地域に貢献する地域交流

- ・お茶や太鼓等、地域の方から学ぶことを通して地元への理解と誇りをもつ
- ・地域行事に参加し、地域の活性化に寄与する



安心・安全な学校

- ・校内コンプライアンス委員会
- ・教職員の不祥事撲滅研修
- ・安全点検 ・救命救急講習
- ・交通安全教室 ・防災教育

持続可能な「地域の学校」となるよう コミュニティ・スクール化を目指していく

小中一貫教育（地域とのよこのつながり）

小中一貫教育（9年間のたてのつながり）